

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	平成27年度第1回 鳥栖市文化財保護審議会		
開催日時	平成27年6月4日(木) 午前10時00分	開催場所	鳥栖市役所南別館2階会議室
出席者数	委員 7名 事務局 7名	傍聴人数	0人
議題	1. 平成26年度事業報告 2. 平成27年度事業計画		
配布資料	平成27年度第1回鳥栖市文化財保護審議会資料		
所管課	(課名) 生涯学習課 (電話番号) 85-3695		

## 1. 教育部長あいさつ

## 2. 議題

## (1) 平成26年度事業報告

## ○発掘調査について

委員 葛籠城跡地区の確認調査について、遺物の出土など。

事務局 葛籠城は、使用されたのが短期間であり、遺物はほとんど出土しない。

委員 姫方遺跡の環濠について。

事務局 調査面積が狭く地形に沿ったものかは分からないが、過去の調査事例から環濠になると推測する。

委員 儀徳遺跡について。

事務局 甕棺墓は中期前半～中ごろ、石棺墓は後期後半ごろとみられ、その間は使用されていない。

石棺墓の石材はほとんどが「朝日山の石」と呼ばれる緑泥片岩(砂質片岩)で、1基のみ花崗岩。

## (2) 平成27年度事業計画

## ○常設展示について

- 委員 ・臨時的な展示から常設展示になったことで、次の新たな進展を期待する。  
・小、中学校で講話をするときに、土器や石器を見せられるようなものの準備をお願いしたい。  
・各学校に配布した『鳥栖の歴史読本』の補充を含め、将来的に増刷や改訂版の検討をお願いしたい。  
・広報について、市外の人たちへの配慮もお願いしたい。
- 事務局 ・各学校に代表的な土器セットの貸出しを計画中である。  
・新聞等のマスコミのほかホームページやフェイスブックで行っている。また、基山町、久留米市、小郡市のクロスロード地域には、市報で相互に情報を提供している。

○鳥栖のまちづくりと歴史・文化講座について

委員 市民を対象とした継続的な事業として評価できる。

○文化資源充実事業について

委員 予算的な裏付けについて。

事務局 予算措置はしておらず、できるところから継続的に行っている。市誌編纂の流れを継続した形で行っていきたい。

○勝尾城や筑紫氏の資料収集について

委員 遺跡の保存・活用を考慮すると、独自の資料収集について検討をお願いしたい。

事務局 現在、市では計画していない。当面は県の城館調査など外部の研究成果に頼らざるを得ない。

### 3. その他

○郷土資料講座について

委員 解説が進んでいるが、その後の史料翻刻を検討してほしい。

事務局 将来的に公開できるようにしたい。

○歴史的建造物の保存について

委員 維持に費用がかかり敬遠される傾向がある。それでも歴史的な景観を残すため、登録文化財への登録や市重要文化財への指定など積極的な保存をお願いしたい。

委員 鳥栖駅について情報収集をお願いしたい。

(終了)